キャリア教育全体計画　　令和５年度　下仁田町立下仁田中学校

・日本国憲法
・教育基本法
・学校教育法
・学習指導要領

基本理念

人格の修養と能力の開発をめざす。真理を追究し、文化を育み、日本人としての誇りをもち、国際社会に貢献できる人間を育てる。

保護者・地域の願い

・元気で楽しく学校生活を送る。
・望ましい生活習慣が身についている。
・目標をもち行動できる。
・意欲的に学習できる。
・ルールを守れる。
・他人に迷惑をかけない。
・他を思いやることができる。
・仲間と支え合える。
・協調性がある。

学校教育目標

・豊かな心をもつ生徒（愛する）
・自ら学び自ら考える生徒（考える）
・健康で実行力のある生徒（行う）

めざす生徒像

(追究)主体的に学習に取り組み目標に向けて努力する生徒
　　確かな学力を身につけた生徒
(共生)互いに課題を解決するために協働できる生徒
　　集団生活の中で互いに助け合える生徒
(自立)個性･能力を生かして活躍できる生徒
　　心身ともに健康で安全な生活を送れる生徒

望ましい勤労観・職業観の育成

人間関係形成能力・社会形成能力		自己理解・自己管理能力	課題対応能力	キャリアプランニング能力	
コミュニケーション能力	社会に参画する力	肯定的な自己理解の促進	社会生活上のリスク対応	将来設計する力	勤労観・職業観の形成支援

キャリア教育の目標

自らの個性を生かした生き方を考え、職業の意義と将来の生活の在り方を理解するとともに、実践力をもって生涯にわたり自らの進路を切り開いていこうとする態度を育てる。

学年進路指導目標

第１学年	第２学年	第３学年
自己の個性や特性をよく理解し、将来の進路に対する関心を高め、進路選択のための基礎的能力を養う。	体験活動を通じて、自己の進路についての関心を高めさせる。主体的に理解を深め、自己の生き方としての進路を自らの手で切り開いていく力を養う。	自己の個性や特性を理解し、進路情報を活用して自己に適した職業や学校主体的に選択し、目標に向かって向上していこうとする能力や態度を養う。

各領域における指導内容

各教科	道　徳	特別活動	総合的な学習の時間	その他の教育活動
○個性の伸長と自己教育力 ・選択能力を養い個性を生かす。 ・自己実現に必要な学力を身につけさせる。 ・目標を明確にして計画的に取り組む姿勢を育てる。	○豊かな心の育成 ・生命の尊さを知り、人権を大切にする心を育てる。 ・望ましい勤労観、職業観を養い自己の生き方を見つめさせる。 ・お互いの個性を認め合う態度を育てる。	○社会性の伸張及び集団づくり ・集団の一員としての自覚をもち自治的な能力を育てる。 ・自己の適性を伸ばすとともに自己の持つ力を充分に発揮し最後までやり遂げる態度を育てる。 ・学級や学校における諸問題の解決、組織作りなどの活動を積極的に行う態度を育てる。	○問題解決能力の育成 ・自ら課題を見つけ学び考え、主体的に判断し、問題を解決する能力を育てる。 ・ボランティア活動などの社会体験、見学や調査､発表や話し合い、物作りなどの体験的学習を行う。	・保護者や地域の人々の協力を得ながら望ましい勤労観、職業観を養い将来への展望を持たせる。 ・生徒の適性を的確に把握し自己を生かす進路選択の助言をする。